

これまでの施策に係る意見や課題

富山県食品ロス・食品廃棄物
削減推進県民会議での意見

- ・一人一人が前向きになるよう、情報発信や普及啓発に力を入れるべき。
- ・若い世代へ食品ロス削減のための具体的な取組みを伝えていくなど、実効性のある形にしてほしい。

「食べきり3015運動」推進と 「食べきりサイズメニュー」導入促進

<目的>

宴会等での「食べきり3015運動」推進や、飲食店での
「食べきりサイズメニュー」の導入促進を図り、
外食産業における食品ロス削減につなげる。

<実施内容>

- ・県内全域の飲食店に協力店としての登録を働きかける。
食品ロス削減月間である10月に重点的に実施。
 - ・協力店はポスターや三角柱等の啓発資材の設置と
来店者への呼びかけを行う。
 - ・随時新規登録店や既存の登録店の紹介を
SNS (Instagram) を用いて行う。
 - ・10月の食品ロス削減月間や宴会時期を中心に、
広報誌により消費者への周知を行う。
- (R6は消費者協会、婦人会、商工会連合会、
ホテル旅館生活衛生同業組合へチラシまたは三角柱を送付)



sukkiringo_chan
【Instagramアカウント】



【食べきり3015運動ポスター】



【食べきりサイズメニューポスター】



【協力店募集チラシ】

令和7年度の主な取組み

食ロスゼロアクション推進事業

<目的>

食品ロス削減のための取組みを行っている人の割合の向上のため、それぞれの生活様式に合わせた普及啓発を実施することにより、行動変容を促す。

①食品ロス問題の認知及び具体的な削減行動を訴求する動画の制作（10月より配信）

<実施内容>

- フードドライブ訴求動画
「フードドライブに参加しよう編」
概要や参加方法の紹介
- ショート動画（3本）



【フードドライブ訴求動画】

ターゲット等	コンセプト
環境と向き合おう編 若者（10～20代）	・伝えたいこと：食品ロスは温暖化や気候変動に影響し、削減はSDGsやカーボンニュートラルにつながる ・行動提案：買い方・保存方法の工夫、フードドライブ参加
まずは冷蔵庫をチェック編 共働き世代（30～40代）	・伝えたいこと：食品ロス削減は、食料不足や子どもの貧困対策にも貢献 ・行動提案：冷蔵庫の整理整頓でムダを減らす
食品保存あれこれ編 子育て世帯（20～40代）	・伝えたいこと：食品ロスは家計に大きな損失 ・行動提案：夏野菜の冷凍保存や簡単レシピで節約

②ウェブサイト内特設ページ制作

<実施内容>

- ・普及啓発動画の紹介、野菜保存方法の紹介、使いきりレシピの紹介

【とやま食ロスゼロ作戦HP】



○食品ロス削減推進サポーター育成講座（消費者庁）の受講支援

サポーター登録数 53名（R6年度末）

今後のブース出展（予定）

- ・とやま環境フェア2025
令和7年10月11日（土）～12日（日）・高岡テクノドーム、イオンモール高岡
- ・とやまグルメフードフェス2025
令和7年10月25日（土）～26日（日）・富山テクノホール

今後に向けた取組みの方針

- ・具体的な取組みを促すため、食べきり3015運動や食べきりサイズメニューなどの取組みが実践できる環境整備を推進する。
- ・食品ロス等削減のための取組みへの意識・行動率が低い世代等に重点化した普及啓発を実施する。
- ・行政や関係団体、事業者の取組みを継続的に情報発信する。